



# 桐生ロータリークラブ週報

2009年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



## Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがいいなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 正田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友 一之・竹内 康雄・木村 滋洸・肥塚 俊成

6月22日号

### 第2698回例会

(6月15日(月) 第3例会)

- |               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 1. 点鐘         | 5. 幹事報告               |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 6. 委員会報告              |
| 3. 来訪者紹介      | 7. 卓話 「遠くへ行こう」 前原 勝良君 |
| 4. 会長の時間      | 8. 点鐘                 |

### 会長の時間

通常の例会は今日が最後になります。いろいろこの1年間有り難うございました。

1月くらい前から新型インフルエンザの話題を何回か話しましたが南半球にも流行が広がり、「世界的大流行」として危機管理が問われています。

ところでこの1週間のRCの動きですが8日(月)には町田ガバナー補佐のきもいで5RC最後の会長幹事が開かれました。翌日9日には新旧交代の引継の第4回クラブ協議会が開かれ山崎年度へのバトンタッチが出来ました。そして10日には桐生RACの最終例会に参加してきました。更に12日には山崎年度の家庭集会にも参加して参りました。これで全ての家庭集会が終ったようで、7月に向け山崎年度の準備が着々と整ってきたようです。

まもなく我々年度は終わりますがよろしくお願ひします。

### 幹事報告

- 2009年バーミンガム国際大会委員長の田中作次様より書簡が届いております。
- 群馬県立女子大学より、6月21日(日)ホテルメトロポリタン高崎での小渕大臣をお迎えしての公開授業「少子化問題を巡って」のご案内が届いております。
- 桐生南、桐生赤城の各RCより週報到着。

○ 次週6月22日(月)は、最終例会です。桐生俱楽部にて、午後6時30分点鐘ですのでお間違えのないようお気をつけ下さい。

### 委員会報告

#### 出席委員会

本日の出席(平成21年6月15日)：総員66名・出席46名  
平成21年6月1日例会修正出席率：85.0%

#### ニコニコボックス

前原勝良君…本日卓話をさせて頂きます／藤井征夫君…前原勝良さんの卓話、次回の週報が楽しみです。／村田勝俊君…前原勝良さんの卓話が楽しみです／阿部高久君・館 盛治君・養田 隆君・金子篤郎君・吉田栄佐君・前原 勝君・竹内靖博君・中村 純君・柳 明彦君…写真を戴きました。

### 卓話



「遠くへ行こう」

前原 勝良君

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM  
ホームページ <http://www.kiryu-rc.org> メール [info@kiryu-rc.org](mailto:info@kiryu-rc.org)

日本の面積は世界で60番目、決して広くはありませんが、南北に長く北海道稚内から九州鹿児島まで約3,000kmあります。桐生市は丁度真ん中に位置します。

私が遠くへ行く目的は二つあります。一つは大学時代からの始めた日本一周を走ってみたい、を叶える事です。現在、四国の高知から四万十川を経て愛媛市までの道と、長崎周辺の西九州が残っています。

もう一つの理由は気分転換です。心が疲れそうにならなくなったら一人で旅に出るようになります。地元を離れ、なるべく遠くへ行くことは頭を休める良い方法です。(勿論心の疲れが長期間続いているようなとき(うつ病)には薦められません。自宅で静かにしているほうが良いです。)

そんな訳で秋から春にかけては北の大地を走りに出かけ、初夏から秋にかけては九州方面に出かけます。時間の関係で現地に愛車を運んでおかなければなりません。

そこで本日は千歳までの陸送と四季の北海道の景色をスライドとビデオで紹介しましょう。

北海道へのルートは東北自動車道で青森に行くのが一般的です。新潟や大洗からフェリーを使い直接苫小牧や小樽へも行けます。最近私が使うのは全て一般道を使ってゆくルートです。桐生を朝5時に出て、足尾・鬼怒川・会津若松・山形・さらに角館・弘前・青森と東北の背骨のような道を走ります。紅葉を観ながらのんびりと走るのはそれだけで幸せな時間です。約16時間かけて夜中の青函フェリーで仮眠、翌朝の函館朝市で朝食を摂るのが楽しみです。

函館を出ると間もなく「国定公園 大沼」です。そこを過ぎると北海道らしい緑の牧草地が開けてきます。右手は「噴火湾」さらに進むと蝦夷富士「羊蹄山」が、川では鮭の遡上が秋の到来を告げています。洞爺湖から山の中に入り支笏湖湖岸を走ればまた千歳の駐車場に到着です。桐生から丁度1,000km。車を預けて一旦桐生に帰ります。

この車で土日の連休を使い道内を走ります。二日間の走行は700~800kmですが道路整備が行き届き交通量も少ないため、法定速度で苦も無く走ってしまいます。厳冬の稚内、網走・釧路へも一泊で千歳に戻ってこられます。

羽田からの最終バスで桐生に帰り、翌日は気分爽快で仕事が出来、ロータリーの例会にも出席できます。

「遠くへ行こう」は気分転換に役立つ方法です。精神神経学的にもお勧めです。是非お試し下さい。



知床峠から見た国後島



オロロン街道



日勝峠



エゾシカ



流水

### \* お知らせ \*

【次回例会予告】 6月29日(月) 休会  
7月6日(月) 卓話

・「新年度を迎えて」 会長 山崎 一順君  
副会長 川島 康雄君  
幹事 野間 義弘君